



どうすれば上手にできるかな?



非常食ってこんな味なんだ!!

停電したら
どうなるの...?
☹



富士のさと



自助・共助・公助
について学ぼう!

防災・減災キャンプ

～めざせ!未来の防災リーダー～



考えよう!
やってみよう!

会場：国立中央青少年交流の家
対象：小学4～6年生 30名程度
期間：令和6年1月13日(土)～14日(日)
参加費：3,500円

応募方法：右記申込フォームからご応募ください。
募集期間：令和5年11月13日(月)～12月4日(月)
お問合せ：

独立行政法人国立青少年教育振興機構
国立中央青少年交流の家

〒412-0006 静岡県御殿場市中畑2092-5

電話：0550-89-2020 FAX：0550-89-2025

メール：fujinosato-jsk@niye.go.jp

担当：渡邊、間瀬、川端



申込フォーム



交流の家ホームページ



日 程

令和6年 1月13日(土)			10:00	10:30	11:00	11:30	12:30		15:30	18:30	19:30	21:30
			受付	はじめの 会	アイス ブレイク	昼食	防災について考えよう！ 自衛隊講話 シチュエーションゲーム		防災クッキング	テント張り	停電時の生活を 体験しよう	就寝
1月14日(日)	6:00	7:00	9:00	11:30	12:30	14:00						
	つどい 片付け	非常食体験	防災ラリー	昼食	防災リーダー行動宣言 振り返りの会							

※宿泊については避難所生活体験として屋内テント泊となります。

※天候状況や協力機関の予定等によりプログラムの内容を変更することがあります。

持 ち 物

□参加費 □筆記用具 □動きやすい服装 □運動靴 □帽子 □着替え □上履き

□防寒着【御殿場市の1月の平均気温は2.7℃(参考:気象庁)ですが、交流の家は更に3〜4℃低いことに加え、当事業の特性上、十分な防寒対策を推奨いたします。】 □タオル

□レインウェア □懐中電灯(ヘッドライトでも手持ち型でも可) □手袋または軍手

□水筒【水分補給用にウォータージャグを用意します。】

□常備薬(参加者自身で服用できるもの)

□日持ちのする甘いもの【災害時を想定し、ホッと一息つくためにどんなものが良いか、ご家庭でご相談の上お持ちください。】

そ の 他

- (1) キャンプ中の食事は一部野外炊事や非常食の配給になります。**食物アレルギーの対応ができない可能性があるので、あらかじめご相談ください。**
- (2) キャンプの詳細については、参加決定後(12月上旬)にご案内します。今回のキャンプは被災状況体験の観点から水の使用を制限し、入浴及び歯磨きについては行いません。その代わりに専用の清拭シートおよび歯磨きシートを用いて対応します。
- (3) ご記入いただいた個人情報は、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。本事業で職員等が撮影した写真や映像、制作物、感想文等の著作物を、当機構の広報等に使用する目的で、報告書や刊行物、インターネット(ソーシャルメディアサービスを含む)等に掲載することがあります。また、新聞社、雑誌社等が発行する刊行物に記事・写真を掲載することもあります。なお、当機構がインターネット上に公開した肖像及び著作物について、本人(又は保護者)から削除依頼を受けた場合は速やかに削除します。ただし、印刷物等については対応できかねますのでご了承ください。
- (4) 事業中に体調不良となった場合、お迎えに来ていただくこともありますので、ご理解とご協力をお願いします。
- (5) 天候等により、事業の中止または活動内容等が変更となる場合もございます。

2015年の国連サミットで、全員同じ意見で決められた2030年までの国際目標「これからのつながる開発目標(SDGs)」の達成をめざし、国立中央青少年交流の家は進んで推進活動に取り組んでいきます。

